

高 大 連 携  
大学入試過去問  
共同利用  
プログラム



日経研 一般社団法人  
日本著作権教育研究会

鎌倉事務所

〒248-0027 神奈川県鎌倉市笹田5丁目19-9  
TEL.0467-38-1590 FAX.0467-38-1591

授業に!

発展学習に!

宿題に!

# 国立有名大学の 入試問題が自由に使えます。

大学入試過去問は、長きに亘り入試指導教材のみならず応用力・洞察力といった思考力を高める教材として幅広く教育現場で利用されてきました。近年、この過去問をめぐり、教材会社や予備校等を相手取った著作権侵害訴訟が多数起されています。著作権問題は、教育教材全般に係わる問題であり民間業者のみならず高等学校の受験指導においても混乱をきたしています。しかし、全ての入試問題に利用された著作物の許諾を取るには、多くの費用と労力と時間が必要となります。特に英

語については、語学力に加え海外著作権の知識も必要となり、独力では不可能に近い状態です。 高大連携「大学入試過去問共同利用プログラム」の目的は、大学入試の過去問が、高等学校の教育現場で不安なく利用できる環境づくりです。質の高い教材でもある国公立大学の入試問題過去問を、著作権をクリアした状態で全国の高等学校へ教育用コンテンツとしてインターネットで配信、授業や補習・自習、発展学習の教材として教員や生徒が自由に利用できる環境整備を目指します。

## 共同利用プログラムの基本構想

### 著作権をクリアした良問を 高校教育の現場へ

大学入試の過去問を教育現場で不安なく利用するためには、入試問題で使用された第三者の著作物を授業以外の自習、発展学習、宿題等に自由に利用できる条件で利用許諾を取る必要があります。

共同利用プログラムの基本構想は、国立大学が全面的に情報を提供し、著作権料及び運営費用の一部を協賛等によって賄い、出来るだけ多くの過去問公開を試みるというものです。実施方法は、制作・流通コスト、利便性、スピード、あらゆる面においてインターネットを利用した電子化データでの配布が理想的であり、配布方法は、データのプロテクト化等に対応できるようポータルサイト化し、一括管理の出来る仕組みを構築します。

過去問専用ポータルサイトと接続を希望する高等学校を固定IPによるセグメントすれば、学校内のパソコンから、自由に先生や生徒が閲覧・ダウンロードすることができ、同時に著作権者から許諾条件として挙げられるセキュリティ問題が解決できます。

(自宅のパソコンからは、ID・パスワードによる認証システムを備え、IP接続をしていない生徒や浪人生にも対応が可能です)

今、最も問題となっている海外への許諾申請は、経験とノウハウを持つ日本著作権教育研究会がネットワークをフルに活用して、著作権処理を行いますので安心して利用出来ます。

学力の低下が叫ばれる昨今、良質な国公立大学の入学試験問題を高等学校の教育現場で、自由に利用できる環境を整えることは、多くの現場の先生方に大きな力を与えることとなることでしょう。



過去問の  
共同利用

### 共同利用参加高等学校 大学受験生

授業・補習・宿題等で過去問を自由に利用することができます。高等学校へはIP認証(固定IP認証)を行うため、校内LANから自由に閲覧可能。学校外からの閲覧はIDとパスワードで認証を行います。



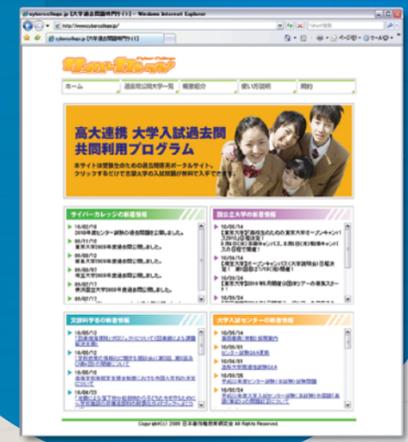
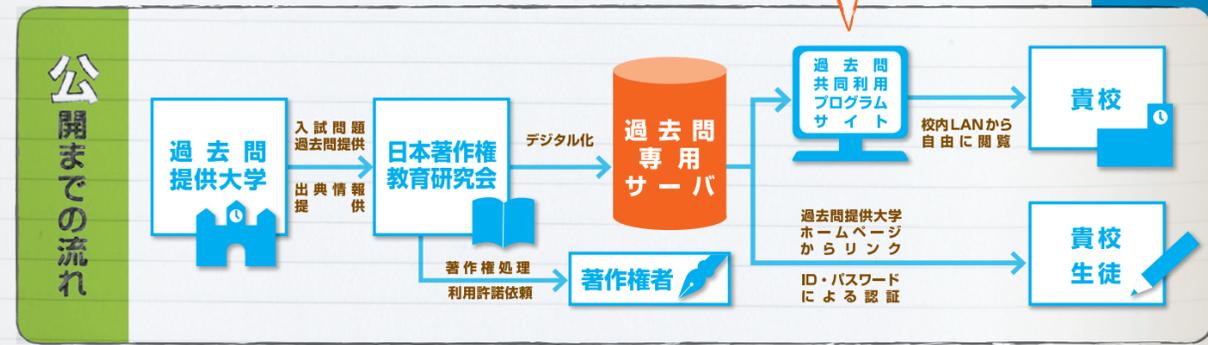
過去問の  
提供

出典情報  
の提供

### 国立大学

過去問の提供および出典情報の提供を依頼します。国立大学の入試問題は、良く考えられた「良問」が多く、様々な角度からの検討が十分に行われています。こうした観点から掲載する過去問題は、国立大学の入試問題を中心とした少数の大学から進めていきます。

問題公開予定大学 + センター試験  
主要国立40大学 + 10年分



利用許諾  
著作権料



### 著作権者

日本著作権教育研究会が、著作権者へ利用許諾の依頼、許諾後の権利処理等の著作権処理を全て行います。